

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成20年 9月 2日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：9 件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	ほう酸水注入系入口ドレン配管の床貫通部（原子炉建屋4階）の保温材に破損が認められたため、当該保温材を修理	D	
2	1号機	計装用圧縮空気系空気槽のドレン排出操作時、ドレン排出ラインのドレントラップに動作不良、Yストレーナに詰まりが認められたため、当該ドレントラップおよびYストレーナを点検・清掃	D	
3	1号機	復水脱塩装置硫酸ポンプ（No. 2）に機能不良（出口圧力が上がらない）が認められたため、当該ポンプを点検・修理	D	
4	3号機	原子炉建屋大気圧力計等監視装置（監視カメラ）に映像不良が認められたため、当該装置を点検・修理	D	
5	5号機	サービスエリア換気空調系空調機「入口温度高」検出用温度スイッチの設定値に設定ずれ（低め側にドリフト）が認められたため、当該温度スイッチを点検・修理	D	
6	6号機	廃棄物処理建屋アイシャワー室（地下1階）のアイシャワー仕切り板に破損が認められたため、当該仕切り板を修理	D	
7	集中環境施設	純水補給水系純水供給ポンプ（A）グランド部のリーク水量に増加（鉛筆1本程度）が認められたため、当該部グランドパッキンを交換	D	
8	集中環境施設	プロセス主建屋3階にて洗濯廃液系洗濯廃液復水器（B）点検にともない冷却水を床ファンネルへ排水したところ、地下1階の洗濯廃液設備エリアにて床ドレンファンネル（5箇所）からの水漏れ（約25リットル）が発生したため、当該漏えい水を汚染検査（汚染なし）後除去、および排水配管（詰まりと推定）を点検・清掃	D	
9	その他	工具センタの計測器等定期校正において、トルクレンチ1台に精度外れが認められたため、当該トルクレンチを修理・再校正	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・以下のうち、法律に基づく報告事象に該当しない軽度な場合 <ul style="list-style-type: none"> * 安全上重要な機器等の機能に支障を及ぼすおそれのある故障 * 管理区域内の放射性物質の漏えいが継続している場合 など ・原子炉への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・原子力発電設備に係わる機器に影響を及ぼす水の漏えい ・圧力抑制室等への異物の混入 ・原子力発電設備に係る業務における人の障害 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- As : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 国、地方自治体等へ大きな影響を与える事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで